

## 令和5年1月（第10回）教育研究評議会議事要旨

日 時 令和5年1月19日（木）13:30～14:10  
場 所 ウェブ会議システム「Microsoft Teams」を使用  
出席者 36 / 38  
欠席者 三村副学長、伊野副学長

### ○ 前回議事要旨の確認

令和4年12月開催（第9回）の議事要旨について、原案のとおり確認された。

### ○ 議 事

#### 1 審議事項

##### （1）諸規則の改正について

高橋理事から、資料1に基づき、岡山大学学術研究院規則の一部改正について、副学域長を各学域の実態に合わせた構成とするため、また、大学院自然科学研究科及び大学院環境生命科学研究科の再編・統合に対応するため、本規則を一部改正し、令和5年4月1日で施行することについて、説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

##### （2）第4期中期計画の変更について

高橋理事から、資料2に基づき、第4期中期計画の変更について、令和5年度に実施する学部・大学院の改組に伴い、学生収容定員の変更があることについて、説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

##### （3）総合技術部の設置について

高橋理事の指名により、那須理事から、資料3に基づき、総合技術部の設置について、コアファシリティの共用化に向けたコアファシリティ構想の一環として、技術職員の集約組織として「総合技術部」を令和5年4月1日に創設するとともに、技術職員の新たなキャリアパスを構築することについて、説明があり、審議の結果、承認された。

##### （4）国際構造生物学研究センターの設置について

高橋理事の指名により、沈異分野基礎科学研究所長から、資料4に基づき、医学・薬学・基礎生命科学領域でのタンパク質や細胞内小器官の構造・動態解析研究をメインに発展させ、本学の研究力強化を図るため、異分野基礎科学研究所の附属施設として、「国際構造生物学研究センター」を令和5年4月1日に設置することについて説明があり、審議の結果、承認された。

##### （5）名誉博士の称号授与について

学長から、資料5に基づき、ブルキナファソのアブゼ・ジグマ王女に「岡山大学名誉博士称号授与規則」に基づく名誉博士の称号を授与する旨、提案があった。続けて、

アブゼ・ジグマ王女は、国連や国際機関のアドバイザーとして、パリ協定やSDGs、並びにESDをはじめとする環境教育やユースの活動に深い知見を有し、国連総会やユネスコ総会、国連気候変動枠組条約締約国会議（COP）等のハイレベル会合に招聘参加する等、国際的な要人として幅広く活躍していることの紹介があった。

引き続き、学長の指名により、横井上席副学長から、アブゼ・ジグマ王女の経歴や功績等の詳細な説明があり、2月22日（水）に共育共創コモンズで講演予定である旨の紹介があった後、審議の結果、承認された。

## 2 報告事項

### (1) 令和5年度予算の伝達について

袖山理事から、資料6に基づき、文部科学省から伝達があった令和5年度予算について、文部科学省全体予算及び主な国立大学関係予算の概要について、説明があった。続けて、本学の予算の概要について、運営費交付金伝達総額が175.5億円（対前年度▲9.3億円）であり、その主な増減要因や成果を中心とする実績状況に基づく配分の影響額の状況について、説明があった。

## 3 その他

### (1) 次回開催日について

今回は、令和5年2月15日（水）13時30分から開催することとなった。

以上